

日ごとに春の暖かさを感じる頃となり、コートを着ることを忘れてしまう日もあります。2月28日には、表彰式・古流自由華師範免許状授与式・同窓会入会式、3月1日には、第75回卒業証書授与式が厳粛な中で滞りなく無事終わることができましたことにお礼を申し上げます。

卒業生たちは新型コロナウイルス感染症に翻弄された高校生活となり、申し訳ない気持ちで一杯です。全国一斉の休校措置から始まり、創立以来初めての入学式の中止、各種大会の中止、学校行事の中止や変更、そして何より日々の学校生活の行動規制はどれほど卒業生たちに息苦しさを強いてきたかは想像に難くありません。しかし、そんな中でもそれぞれの居場所の中で成長し、結果を出してくれました。彼らにとって、答えのない問題に挑んだ貴重な時間であったと思っています。きっとかけがえのない財産として、これからの人生に役立つであろうと信じています。できなかった悔しさをこれから叶える原動力に変えて逞しくそれぞれの未来を切り開き、様々な分野で活躍してくれることを心から願っています。

さて、新型コロナウイルス感染症対応4年目を迎え、文科省のガイドラインに従い卒業式では卒業生のマスクの着脱は本人の判断に任せることにしました。新年度から新型コロナウイルス感染症への対応については大きな転換期を迎えようとしています。一人ひとりの責任が問われることになりそうです。

令和4年度が間もなく終了します。今年度も部活動、探究活動、生徒会活動、各種大会やコンクールへの参加などの生徒たちの活躍は目を見張るものがありました。特に、運動部においては、弛まぬ向上心と日々の自分を律した生活態度が結果に繋がっていると考えられ、高く評価できることだと思います。

一方で、「意欲の二極化」という課題に対しては大きく改善された状況にはなく、私たち教員の支援の在り方を振り返り、粘り強く取り組んでいきたいと考えています。生徒の皆さんにも、この1年間のそれぞれの「学びへの姿勢」を振り返り、次年度への「改善策」を自分の頭で具体的に考えることを望みます。必要な時は遠慮なく先生方への支援を求めてください。

保護者の皆様に対し、令和4年度の本校教育活動へのご理解やご協力に感謝申し上げます。

(校長 杉浦外美夫)

【卒業生361名の更なる飛躍を祈ります】

3月1日、後援会会長榎本俊樹様をご来賓にお迎えし、第75回卒業証書授与式が挙行されました。卒業生総代の西村悠さんに卒業証書が授与され、学校長式辞、後援会会長祝辞、西尾葉紐さんの送辞と心のこもったお祝いの言葉の後、伊地知さらさんが答辞で数々の学校での思い出とともに感謝と決意を述べ、361名の卒業生が未来への希望を胸に学び舎を巣立っていきました。保護者の列席は各家庭1名に制限されましたが、呼名および国歌・校歌斉唱は以前と同様に行われ、厳粛な中にも温かみのある立派な式となりました。

【同窓会入会式・表彰者紹介】

2月28日は前日行事として目録贈呈式、表彰式、華道免許状授与式および同窓会入会式が行われました。同窓会入会式では森圭太事務局長様よりご祝辞をいただき、卒業生代表が入会のことばを述べました。金沢高等学校の同窓生は29,954名となりました。

○卒業記念品目録贈呈（冷水機および屋外用校旗）

卒業生代表 新田 倖之進

○一か年皆出席賞（119名） 代表 大濱 冴月

○三か年皆出席賞（78名） 代表 東藤 凧沙

○日本私立中学高等学校連合会会長賞 西村 悠

○生徒会特別功労賞

陸上競技部

森田 澪耀

男子バスケットボール部

水元 健人

折田 大知 福野 遥河

寺岡 拓真

嶽 佳志

島崎 嵐士

村島 千夏

○生徒会功労賞（93名）

代表 早瀬 嵩良

○生徒会努力賞（26名）

代表 前多 渡留

○ロータリーガバナー賞

九千房 遙奈

○華道免許状授与（109名）

代表 吉岡 凜

○同窓会入会のことば

代表 杉浦 月

今年度末で退職される先生方のご紹介

辻 恵子 先生（国語）

寺西 望 先生（数学）

北野雅夫 先生（数学）

松尾 浩 先生（数学）

塩野崎寛 先生（英語）

四ヶ浦弘 先生（理科）

本校での長年にわたるご指導ありがとうございました。先生方のますますのご活躍をお祈り申し上げます。